

Vol.200  
特別号

令和5年5月1日発行

※表紙のフォントは  
創刊号を再現して  
おります

# 議会だより やまもと

発行  
山元町議会  
編集  
広報・広聴常任委員会



希望に満ちた入学式（坂元小学校）

**第1回定例会**  
会期 2月27日  
～3月16日

- 議会だより200号記念特集 .....P2～3
- 予算 .....P4～7  
目で見える予算、予算審査特別委員会
- 総括質疑 .....P8  
議員は予算のココに着目した
- 一般質問 .....P9～15  
議員6名が町政を問う
- 委員会報告 .....P18～19

# 議会だより200号記念 特集

議会だよりやまもとは、おかげさまで昭和50年12月15日の創刊号から数えて200号を迎えました。今回は特集記事として、創刊号から現在までの記事を抜粋して、いまどうなっているかをご紹介します。

## 創刊号～第50号 (昭和50年～昭和62年)

○第28号 (昭和57年6月18日発行)



～当時の議案～

- ・昭和56年度山下第一小学校用地造成工事請負契約  
用地買収が完了した山下第一小学校の造成工事について議論され、原案のとおり可決されました。

○現在は「こう」なっています



・校舎完成、改修完了

山下第一小学校の現在の校舎は昭和59年2月に完成。その後令和4年度に大規模改修が行われ現在に至ります。

## 第51号～第100号 (昭和62年～平成11年)

○第97号 (平成10年11月17日発行)



～当時の議案～

- ・山下中学校の早期建築を求める決議  
(原案のとおり可決)  
教育百年の大計の基に早期着工に向け学区民並びに議会の望む北堤地区に建設されるよう望む。(本文抜粋)

○現在は「こう」なっています



・校舎完成、中学校再編

山下中学校新校舎は、平成15年3月に現在の場所で改築が完了しております。その後、坂元中学校と再編され、令和3年4月1日に山元中学校として開校、校舎がそのまま使用されています。

## 第101号～150号 (平成11年～平成23年)

○第118号 (平成15年8月1日発行)



～当時の議案～

- ・互理町・山元町合併協議会設置議案  
当時の両町長を委員長・副委員長とする協議会が設置され、両町合併についての議論が本格的に開始されました。

○現在は「こう」なっています  
第125号 (平成17年5月1日発行)



・合併見送り

住民意向調査の結果を踏まえて、互理町長が合併を見送る意向を表明しましたが、山元町議会は協議会廃止議案を否決し合併を実現する決議書を全会一致で可決しました。

## 第151号～200号 (平成23年～令和5年)

○第153号 (平成24年2月1日発行)



～当時の議案～

- ・山元町震災復興計画について  
東日本大震災調査特別委員会に審議が付託され、新JR常磐線の整備やそれに伴う新市街地の形成、県道相馬互理線の高盛土構造化などが議論され修正案を提出し、可決されました。

○現在は「こう」なっています



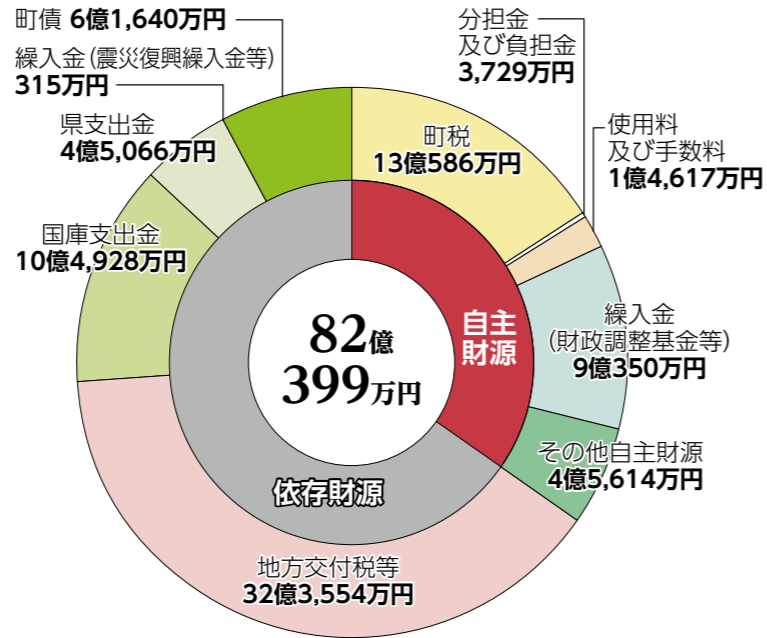
・山下・坂元駅周辺の様子

復興計画によって新しい町並みが形成され、にぎわいを取り戻しつつあります。

# 町長就任後初の当初予算可決

## 一般会計予算内訳

### 【歳入】



### 【自主財源】

28億4,896万円

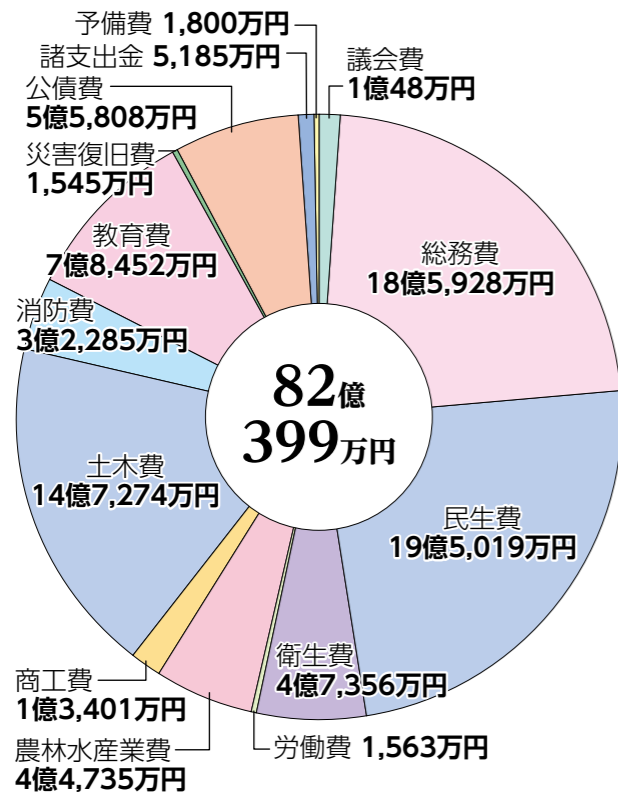
町が自主的に確保することができる財源

### 【依存財源】

53億5,503万円

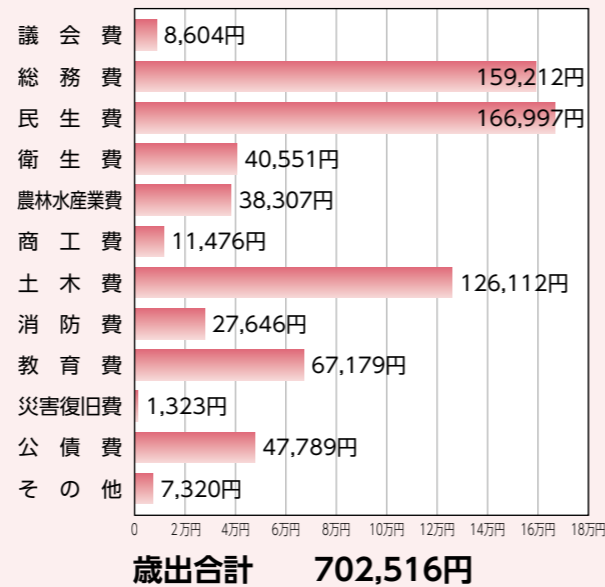
国、県から交付される財源

### 【歳出】



### ◎町民一人当たりの支出額

(令和5年3月末日時点総人口 11,678人)



## ～公約実現に向けた取り組みを～

### 予算概要

当初予算は、人件費や管理経費などの義務的経費のほか、町長公約予算を含む、住民生活への影響の大きい政策的経費、さらに、「自治体DX※(デジタルトランスフォーメーション)」の取り組み予算が計上されました。

一般会計予算約82億円のほか特別・企業会計を合わせ歳入歳出の総額は約134億円となりました。

### ※自治体DX

行政が行うサービスについて、デジタル技術やデータを活用して住民の利便性を向上させるとともに、AI等を活用し、業務効率化を図り、人的資源をさらなる行政サービスの向上につなげること。



### 令和5年度 各種会計予算一覧表

会計名	予算額	前年度比較
一般会計	82億399万円	▲8億88万円
国民健康保険事業特別会計	17億9,745万円	▲5,680万円
後期高齢者医療特別会計	2億154万円	888万円
介護保険事業特別会計	15億5,538万円	▲1,239万円
水道事業会計	5億5,202万円	▲2,889万円
下水道事業会計	10億6,657万円	▲3,411万円

※令和4年度は骨格予算でした。



### 予算審査特別委員会

予算審査特別委員会(委員長:菊地康彦)は3月7日から14日までの6日間にわたり一般会計、特別・企業会計について審査・調査を行い、すべての会計を「可決すべきもの」としました。

### 定例会概要

第1回定例会は、2月27日から3月16日までの18日間の日程で開催されました。今回の会議では、町長提出議案24件(報告1件、条例5件、規約他6件、予算6件、補正予算5件、同意1件)、委員会発議の条例1件を審議し原案の通り可決しました。一般質問は、今後のまちづくりや、町長の町政運営について、6人の議員が一般質問を行いました。

# 目で見える 予算

**新規** 農業用ため池  
安全施設整備事業



**2,049万円**

**移住・定住支援事業**



**9,327万円**

**新規** 健康づくり計画及び  
食育推進計画策定事業



**630万円**

**新規** 障がい者福祉計画及び  
障害児福祉計画策定事業



**497万円**

**新規** DX対応関係事業  
(議会運営ICT化含む)



**4億1,869万円**

**公共交通運行・改善事業**

町民バス「ぐるりん号」  
運行路線図



**7,096万円**

**旧坂元中学校改修事業**



**6,774万円**

**新規** 行政区防災マップ作成事業



**668万円**

## 特別委員会質疑

### ○総合計画

議員 現在、10年の長期計画半ばであり、町長の公約、政治的方向性を入れるべきでは。予算的に全く見えないが、町長 切り替えの年にしたい。

### ○DX対応

議員 各課で取り組み姿勢に温度差はないのか。町長 早い段階から、課長クラスの研修を行っており、温度差はない。

### ○組織編制

議員 職員数と適正配置はどのように考えているか。町長 人数は足りないと認識している。職員の健康管理を一番に考え、経験を視野に入れた適正配置に努める。

### ○職員雇用形態

議員 現在、職員の雇用形態が多岐にわたっており、その中で業務委託職員の公務従事に対する意識の変化や不安への対応については、町長 委託先に町の意向を伝えており職員教育はされている。委託職員は業務委託部分の仕事以外は手を出せないようになっている。

### ○移住・定住対策

議員 移住定住促進の政策はお金の支援だけでなく、コーディネートを入れ政策面でも取り組むべきでは。町長 問題意識はあり、今後検討していく。

### ○町営住宅

議員 既存住宅から災害公営住宅への移動予定が、長期計画上では今年度であったが、見直しは考えているか。町長 遅れていることは事実であるので、見直しをかけていく。

### ○心のケアハウス事業

議員 事業が開始されてから場所が2回変更されている。場所を固定する考えは。教育長 広い場所で子どもたちを受け入れられるよう可能性を探っている。

### ○農業振興・支援策

議員 人口減少による担い手不足や、耕作放棄地の増加で生産基盤が悪くなっている。その中で、農林水産関係の予算が年々減少し、また、大規模経営に支援が集中し、小規模農家や山間部への振興策がない。このような状況では町の平均的な発展は見込めないのでは。町長 町として問題意識を持ち、国、県に働きかけているが、具体的な支援体制ができていない状況である。

### ○学校再編検討委員会

議員 委員会内部での検討はもろろんだが、積極的に町民の声に耳を傾け、町民に納得してもらおうの方法をとるべきである。教育長 学校の建設等の可能性は、財政的にどこまで可能かどうか事前に確認する。基本的には検討委員の声を集約する形だが、町長を含め今後の進め方を考えていく。

# 議員は予算のココに着目した!

菊地 康彦 議員

行政区等からの要望や教育費予算は

【町長】必要性、緊急性を考慮し編成した

議員 当初予算編成において、行政区等からの要望はどの様に反映したのか。

町長 要望を精査し16件、約1億4千万円反映している。

議員 精査はどの様に行なったのか。

町長 事業の必要性や緊急性を考慮し、地域の実情に反映した予算編成とした。

議員 長年の要望が今年も反映されていないのではないのか。

町長 急を要せず、対応しきれないものは時間を頂いている。

議員 要望されている消防施設は危険性が高く、他地区の施設を見ても早急な改善が必要とみるが、十分議論や説明はしているのか。

町長 内部での協議のみで、行政区との協議は実施していない。

議員 待たせておき対策も出さない。これはいかなるものか。

町長 早い段階で対応を進めたい。

議員 学校への不審者等の安全対策予算編成は、教育長 検討はしたが、基本的な防御で対応するため、予算には反映していない。

町長 必要最低限の安全確保をするべきでは。教育費予算は十分確保すべきであり、優先的に進めたい。

伊藤 貞悦 議員

山元分署・葬祭場の建設計画は

【町長】消防庁舎を優先に計画したい

議員 広域事業（亘理地区行政事務組合）における消防庁舎（山元分署）や葬祭場の建設等に関する予算は計上されているか。

町長 組合で所管する消防庁舎や葬祭場の運営に要する費用については、岩沼市、亘理町、本町の1市2町で構成する経費負担割合に応じた負担金は来年度当初予算に計上している。

しかし、建設計画等に関する経費は計上していない。

議員 消防庁舎と葬祭場を建て替えるには、長期的計画を立て経費の積み立て等を考えなければならぬ。その認識はあるのか。

町長 消防庁舎は建て替え時期に来ており、その認識は持っている。しかし、正式には町へ具体的な話は来ていない。



遠藤 龍之 議員

学校給食費無償化に減債基金活用を

【町長】どの位基金をうまく活用できるか

議員 現在12ある各種基金について、住民負担軽減策のため適正に活用されているか。

町長 基金は、町の諸課題等を解決するため、設置目的等を踏まえながら活用している。昨今の物価高騰等を踏まえ、住民の負担軽減を図る観点から、年間を通じて機動的に対処できるよう、柔軟な運用に努めている。

議員 この間始ど活用されていない減債基金について、住民負担軽減策の一つとして、例えば、財源の見通しが立つたら実現するとしている「学校給食費の無償化」に活用できないか。約5億円の減債基金を活用すれば10年間は保障されるのでは。

町長 給食費無償化についてはできるだけ長く継続したい。現在の各種基金残高に対し、どのくらい基金をうまく活用できるかを念頭に置き、どこに充当するのがいいか、協議し進め予算編成をしていきたい。

# 一般質問 我が町政を問う

◇高橋真理子 議員 ..... P10

- 1 町の各分野におけるデジタル化やICT化に向けての取組みについて
- 2 子どもや若者たちのまちづくりに対する思いについて

◇伊藤 貞悦 議員 ..... P11

- 1 公約に掲げた子育て施策や小学校再編について
- 2 消防水利や装備品について
- 3 危険な通学路の改善について

◇大和 晴美 議員 ..... P12

- 1 がん対策について
- 2 プレコンセプションケアの推進について

◇菊地 康彦 議員 ..... P13

- 1 町長の町政運営方針と考え方について
- 2 部活動の地域移行について

◇岩佐 孝子 議員 ..... P14

- 1 今後のまちづくりについて
- 2 活気あふれる職場環境づくりについて

◇遠藤 龍之 議員 ..... P15

- 1 町営住宅事業の取組について
- 2 保育事業の取組について
- 3 行政執行体制の充実に向けて

### ○一般質問とは

町の行財政全般にわたり、状況や見通しを聞き疑問点をだし、所信の表明を求めるもの

### ～小・中学生の皆様へ議場見学のご案内～

議会では、小・中学生を対象に議場（議会）見学会の実施を下記のとおり計画しております。詳細が決定次第、各学校を通じてご案内いたします。皆様のご参加をお待ちしております。

- 日時 7～8月頃（夏休み期間中）
- 場所 山元町役場（議場）
- 内容 ・議場内見学  
・町議会のしくみ等





たかはし まりこ 議員

議員の一般質問の映像配信をご覧ください。

## DXの恩恵を町民一人ひとりに

### 町長 協議を行いきる範囲で支援したい

**議員** 国は、DX推進の方針を示した。それに併せ、町の「デジタル推進協議会」を設置しては。

**町長** 官民連携での取り組みは、町の活性化に繋がる。まず庁舎業務インフラ整備を進めてから、必要性を見極めていきたい。

**議員** デジタル度の地域間格差の最大の要因とされる、インターネットへのスムーズな接続改善のため、好立地にあるひだまりホールのWi-Fi環境整備が必要だ。コワーキングスペースやテレワーク等、町の有効なPRにもなるのでは。

**町長** 新年度予算で、デジタル化に向け重点的に予算化している。交流人口拡大や定住促進にも繋がる施設の有効活用も含め様々な協議をしている。

**議員** デジタル機器操作の慣れていない高齢者に、多くの近隣自治体では、スマホ講座や、コンピューターゲームのeスポーツを開催しているが。

**町長** 楽しみながら機器に慣れるには有効だと認識しているが、基本的部分を整備してからである。



早急なるオンライン環境整備を

**議員** 視覚や聴覚に障害のある方向けに、デジタルを活用した津波・水害ハザードマップ等の作成を。

**町長** 先進自治体の運用例を多角的に調査していく。

**議員** 一人暮らしの高齢者等の見守りにAIスピーカーを。

減され小中合わせて5人が3人に、新年度も同じだが認識を伺う。**教育長** スタート時には、国の基準を上回る一校に一人体制を整備したのは本町だけである。2年目からは、慣れた活用度合いが進んでいくと捉えている。

## 町長 町民の皆様と共に町づくりを進める

### 夢や希望のもてる地域や町づくりを

もあるが、話し合いも大切にしていく。

※AIスピーカー  
ICTを活用したスピーカーから流れる音声により、利用者の生活リズムに合わせた声かけに加え服薬の状況、食事や睡眠を確認すること等が可能となるシステム。

## 公約の給食費無償化はいつからか

### 町長 来年度の実施は先送りと判断した

**議員** 公約の意味をどのように認識しているか。

**町長** 町民に対する約束と捉えている。

**議員** 公約で掲げた中で、スポーツレクリエーション複合施設については早期の段階で方針を示し、小学校の再編についても方向性を示したと評価している。町長は在職、約1年が経過したが、現在の検証や考えを伺う。

**町長** さらになる予算を積み上げて実施すべき

事業は、優先順位を考えて進めてきた。公約を含め来年度以降に実施する事業については、各分野において調査を実施している。しかし、すべてをスタートさせるまでには至っていないのが現実である。

**議員** 公約で「給食費の無償化」としてしたが、先送りすると判断した理由は。

**町長** 無償化を始めれば継続的に実施していく必要がある、財政状況を勘案し検討を重ね

た。種々の事業の優先順位を考え、来年度からの実施は厳しいと判断した。

**議員** 給食費を無償化した場合の年間必要経費は計算したのか。

**課長** 物価高騰分を含め4千数百万円である。**議員** 小・中学生の給食費を全額無償にした場合、町の出費はどのくらいなのか。

**課長** 先ほどの回答通りである。**議員** 他の市町村では無償化を実施しているが、私は令和6年度以降実施と捉える。

**議員** 0歳から2歳児の待機児童対策はいつから開始するのか。

**町長** 時期は明言できないが、保育所は地域の子育て支援の拠点となるものであり、新たな受け皿確保の必要性も十分認識している。来年度の早い段階で方向性を示したい。

**議員** 種々の問題はあるが、坂元地区に保育所や幼稚園がないことが一番の問題と考える。すべてが解消されるとは言えないが、公約はいつ決断するのか。**町長** 来年度の早い段階で方向性を示したい。



いとう ていいちろう 議員

議員の一般質問の映像配信をご覧ください。



おいしくいただきます

## 消火栓を含む消火活動設備は十分か

### 町長 基準以上の水利を確保している

**議員** 住宅火災が数件あったが、消火活動の施設設備は十分か。

**町長** 消火栓や防火水槽等、消防水利として合計46基を整備しており、国の基準以上の水利は確保している。

**議員** 職員や消防団員が使用する防寒着を配備する考えはあるか。**町長** 服装、装備品を含めた団員の処遇改善について検討していきたい。



### その他の質問

危険な通学路の改善について、生徒や保護者の不安にどのように対応していくのか。



やまもと はるみ 議員  
大和 晴美

議員の一般質問の映像配信をご覧ください。

## 胃がん検診に胃内視鏡検査の導入を 町長 範囲を広げて検討する価値はある

**議員** 国保被保険者等の検診無料化は、がん検診の受診率にどう影響しているのか。  
**町長** 全体的に受診者数が増加した。  
**議員** 本町の胃がん検診はバリウム検査のみであるが、胃内視鏡検査との選択制を検討しては。  
**町長** 町内医療機関等の胃内視鏡検査の実施状況では、通常診療への影響が大きいいため、現時点での導入は厳しい。  
**議員** 名取市では協議を始めると聞いた。受診率向上のために、検討していく考えは。  
**町長** 対応できる医療

機関を含め検討する価値はある。  
**議員** 検診にピロリ菌検査を導入しては。  
**町長** 平成29年度の胃がん検診に併せ、モデル事業として検査を実施し、令和9年度まで追跡調査を実施している。この結果を踏まえ、有効性を判断したい。

**議員** 兵庫県丹波篠山市では、全国に先駆け中学1年生を対象としたピロリ菌検査を実施し、20歳からの胃がんリスク検診も実施している。20歳以上の方に胃がんリスク検診を実施する考えは。  
**町長** 今後の検討の一つにしたい。



健康相談日（保健センター）

## プレコンセプションケアの周知を 町長 方向性を考えて、進めていきたい

**議員** 妊娠前の女性の健康管理に関してどのような取り組みをしているか。  
**町長** 平成30年度から中学2年生を対象に、「命の教室」を実施し、健やかな心の成長を育むための支援に取り組んでいる。また、心の健康相談におけるメンタルヘルスケア対策、ヘルスチェックデー等の健康づくり事業などライフステージの健康管理に合わせた相談体制の構築に努めている。  
**議員** 二十歳を祝う会の際、喫煙による健康への悪影響や薬物乱用防止の周知啓発、二十歳から対象となる子宮頸がん検診の周知啓発に関するリーフレットなどを配布する考えは。  
**町長** 今後、できれば

※プレコンセプションケア  
妊娠前の女性やカップルに対するケア

## 今後の町政運営方針は

### 町長 しっかりと検討し進める

**議員** 一次産業の位置づけと、今後の対策は。  
**町長** 基幹産業と位置づけ、さらなる振興と発展に努める。  
**議員** 具体的な振興策は。  
**町長** 一次産業の重要性を認識し、問題点の解消や、恵まれた農地・漁場を活用し発展させ、活気のあるものとしたい。  
**議員** これまで、支援に対し「他産業とのバランスを」と回答があったが、今後も一次

産業を守るといふことで理解して良いのか。  
**町長** これまでも支援をしてきたが、町だけでは限界があるので、国などと連携し支援して行きたい。  
**議員** 危機管理に対する運営方針は。  
**町長** 防災関係機関や自主防災会と連携強化し、管理意識を基軸に「自助」「共助」「公助」を浸透させたい。  
**議員** 公助の点で、消火栓や、ポンプ小屋の整備が出来ていないの



きくち やすひこ 議員  
菊地 康彦

議員の一般質問の映像配信をご覧ください。

では。  
**町長** そのようなことがないように点検したい。  
**議員** 排水対策について、万全を期すためにも、もう少し対策強化を図るべきでは。  
**町長** 一気にではなく、年度ごとの予算編成時において留意し、対策強化を図りたい。  
**議員** 保育所、子育ての今後の運営は。  
**町長** 保育事業者や、町内幼稚園との連携強化を行ない、取り組んでいく。  
**議員** 民間事業者との連携が十分でないと思うが。  
**町長** 不手際があったが、今後もしっかりと職員に指導する。  
**議員** 問題が大きくなり、事業が継続できな

くなる危険性を理解しているのか。  
**町長** しっかりと対応できるようにしていく。  
**議員** 保育所での副食費の無料化の検討は。  
**町長** 幼稚園、保育所も含め調査・検討する。  
**議員** 出生数の減少、保育士不足の現状で、坂元への保育所の再建は。  
**町長** 他自治体の事例を参考にし、状況を見極め対応する。  
**議員** 職員の人材育成は。  
**町長** 職員一人一人の能力を最大限に伸ばす環境づくりや、住民ニーズの多様化に対応し、自立的かつ戦略的に行動する人材育成を図る。  
**議員** 最近、職員の退職や休職があることに ついてどの様に考えるか。  
**町長** そのようにならないように職員を守りたい。



排水対策に十分な施策を

その他の質問  
部活動の地域移行について、率直に町の現状を見て実施出来るか考えるか。



岩佐 孝子 議員

議員の一般質問の映像配信をご覧ください。

## 活気あふれる職場環境づくりを

### 町長 働きやすい職場環境づくりを図る

**議員** 震災後、膨大な事務事業に追われ多くの職員は病気休暇や退職せざるを得ない状況である。今までに職員の人材育成はどのよう  
**町長** 日々の中での職場研修、一般職員・階層別研修などの各種研修や職場外研修へ積極的参加を促している。  
**議員** 平成22年から令和4年度までの退職者が99人。その中でも普通退職者が47人(47.5%)である。原因、要因について伺う。  
**町長** 職場環境、急激な職員数の減少により一人一人の業務負担が大きくなったからでは

ないかと認識している。  
**議員** 休職者や復職者へのケアは。  
**町長** 積極的な対応を控えなければならぬケースもあり、必要最小限の情報交換等を実施。また、復職後、急に多大な負担がからぬよう配慮している。  
**議員** メンタルケアへの対応は。  
**町長** ストレスチェックにおいて、産業医による面談や相談を促し予防を図っている。庁舎内でのコミュニケーションを図り、仕事に對し納得感、充実感のある職場環境整備をしていきたい。  
**議員** 職場内での信頼関係を構築すると共に、町民と真摯に向き合い、誰一人取り残さず、持続可能な町づくりを目指すべきである。

**議員** 8年前から子育て支援団体が中心となり、ひだまりホールで小・中学生を対象に「プログラミング教室」を開催している。各学校で放課後に開催できないか。  
**教育長** プログラミング教育は非常に重要である。放課後を活用し、校舎利用ができるよう積極的に考えたい。  
**議員** 送迎できない家庭もあり、各学校で実施すべきでは。  
**教育長** 開催に向けて受け入れ態勢に努めた



プログラミングに挑戦する小学生

## 子育てしやすい環境整備の充実を

### 町長 受け皿対策等の環境整備を図る

**議員** 4月に向け5人の児童が入所できない。入所できない乳幼児への対応は。  
**町長** 希望保育所へ入所できない方は、他保育所への案内勧奨を行っている。  
**議員** 解消策については。  
**町長** 最優先課題の一つである。子育てしやすい環境整備等は重要であり、引き続き受け皿確保策に努める。  
**議員** 安心して子育てできる環境整備を早急にすべきである。

## 国補助あり、町独自の減免の今後は

### 町長 基金を活用しての対応も可能だが

**議員** 町営住宅事業の取り組みについて、低所得世帯の家賃設定に問題はなにか。  
**町長** 東日本大震災特別家賃低減事業と合わせた町の独自支援による減免期間をさらに2年間延長することとしており、特に問題はな

いと考えている。  
**議員** 20年間補助金があり財源は確保されている。現在の入居者が、将来も安心して住み続けたいという強い要望がある。町独自の減免

の今後の対応は。  
**町長** 継続するとすればその基金を活用しての対応も可能だが、今の段階で無責任な発言はできない。  
**議員** 町営住宅の入居要件として連帯保証人確保の規定はしているか。  
**町長** 規定しているが、被災者が入居する際は連帯保証人の免除を認めるなど、弾力的な運用を行っている。入居者に単身高齢者が多いことから、連帯保証人

の確保については求めない代わりに緊急連絡先として近郊に住む親族や友人等を届けて頂くなど、代替措置の検討を進めている。  
**議員** 「生活困窮者住居確保給付金」の活用は。  
**町長** 現時点で活用している方はいない。家賃の支払いに困窮している方を支援するため丁寧な制度の案内に努め個別の事情を勘案しながら対応していく。



遠藤 龍之 議員

議員の一般質問の映像配信をご覧ください。

## 深刻な状況が続く待機児童問題

### 町長 早い段階で対策の方向性を示す

**議員** 安全であるべき保育所で子どもへの虐待や不適切な保育が各地で発覚、保護者など関係者に衝撃を与えている。通園バス置き去りで死亡事故も起きている。また、隠れ待機児童が全国的に増えており、待機児童問題は深刻な状況が続いている。その背景として慢性的な保育士不足による現場の疲弊を指摘し、その打開を求める声も相次いで上がっている。今、国や自治体が責任を持つ公的保育制度を守り拡充させ子どもを願いに沿った保育の実現が求められているが、新年度の体制は十分か。  
**町長** 現時点での保育体制は確保される状況にあるが、5人の入所保留者が見込まれている。  
**議員** 保育できる体制であることを示しながら、待機児童がいるという

**その他の質問**  
行政執行体制の充実に向けて  
・行政組織の人員配置は、十分か  
・人事異動(定期異動)の考え方は。  
・年度途中での異動の要因は  
・「人材育成計画」に基づく今後の対応は



も言われ続けている待機児童対策は深刻である。保育所建設も対策の一つとして挙げられているが。  
**町長** 待機児童問題は重く受け止めている。来年度できるだけ早い段階で対策の方向性を示していきたい。



# 付託審査

## 山元町環境と再生可能エネルギー発電設備設置との調和に関する条例【議案第54号】

令和4年第4回定例会で提案され、総務民生常任委員会で審査を行った結果、「可決すべきもの」と報告があり、可決されました。

### 内容

- 再生可能エネルギー発電設備の設置、地域の防災及び自然環境、生活環境、景観等に及ぼす影響に鑑み、当該設備の設置に関して必要な事項を定めるもの。
- 施行期日 令和5年4月1日



## 条例廃止

○山元町障害者地域活動支援センター条例を廃止する条例【議案第1号】

### 廃止理由

山元町障害者地域活動支援センター「やすらぎ」について、次年度以降、実施主体(NPO法人)・実施場所の変更により、施設の利用が無くなるため廃止するもの。

### 施行期日

令和5年4月1日

### ◆主な質疑

**議員** 実施主体が変更されることによって利用者に不都合な部分はないのか。  
**課長** 事前に利用者説明会を行い、個別に聞き取りを実施している。さらに、今後施設見学を行い、利用者の不安を解消したい。

# 補正予算

## ○一般会計補正予算概要

今回の補正予算は、決算見込み額の確定や国庫補助金等の実績精算に起因するものに加え、新型コロナウイルス予算や次年度への繰越等も見据えた予算の組み替え等を中心に予算措置されました。

また、歳入予算については、コロナウイルスワクチン接種に関する過年度国庫補助金精算金を計上したほか、新年度コロナ禍や物価高騰の影響等に伴う普通交付税の追加交付分をはじめ、国庫補助金の追加交付決定に伴う補正を行い、歳入歳出それぞれ約2億6千万円の減額となりました。

## ●各種会計補正予算一覧

(単位：千円)

区分	現予算額	今回補正額	補正後予算額
一般会計	11,504,359	▲247,870	11,256,489
国民健康保険	1,854,092	▲12,819	1,841,273
後期高齢者医療保険	195,393	0	195,393
介護保険	1,597,642	117	1,597,759
亘理地域介護認定審査会	7,428	0	7,428
水道事業会計	583,381	0	583,381
下水道事業会計	1,114,540	0	1,114,540

## 主な事業

- 出産・子育て応援交付金事業 …… 400万円
- 防災重点農業用ため池緊急整備事業調査測量業務委託料増 …… 600万円
- 消火栓修繕及び新設・移設工事負担金増 …… 842万円



## 主な質疑

- 議員** 特定教育・保育施設及び特定地域型保育給付金約2,700万円減額の事由は。  
**課長** 幼稚園が新制度に移行に伴い、保育士・幼稚園教諭の配置を多めに見込んでいたが、想定より少なかったためである。
- 議員** 新生児特別定額給付金事業給付金230万円減額の事由は。  
**課長** 1人当たり10万円の給付金を63名で予定していたが、実績は40名で23名分の減額となった。
- 議員** 排水機場施設保全計画作成業務委託料500万円減額の事由は。  
**課長** 当初予定した排水機場は9か所であったが、4か所のみでの交付決定を受け、残りの排水機場については、別事業で令和6年度に実施予定としたため、減額した。

## 【改正内容】

	内 訳	改正前	改正後
出産育児一時金	出産育児一時金	40万8,000円	50万円
	産科医療保障制度掛金	1万2,000円	出産育児一時金に含む
	合 計	42万円	50万円

## 条例一部改正

○山元町国民健康保険条例の一部を改正する条例【議案第2号】

出産育児一時金の支給額を改正前42万円から全国一律50万円に改正するもの。

### 施行期日

令和5年4月1日

### ◆主な質疑

**議員** 改正内容は、町独自のものなのか、上位法によるものか。  
**課長** 上位法によるものである。

○山元町町営住宅条例の一部を改正する条例【議案第4号】

配偶者からの暴力被害者の住居の安定を図り、その自立を支援するために改正するもの。

### 施行期日

令和5年4月1日

## 人事

教育委員会委員【同意1号】  
門間 浩 泰氏  
(つばめの杜西区)を同意

# 委員会報告

## 総務民生常任委員会



◇中期財政見直し  
 調査内容  
 計画の実施項目や今後の方針について調査した。

**意見**  
 歳出抑制や歳入確保などの対策により、毎年度の財源不足の解消を図るとともに、引き続き健全財政の維持に取り組むべきである。

# 優良市町村視察研修

## 総務民生常任委員会

研修月日  
令和5年2月9日～10日

研修地  
千葉県横芝光町

視察項目  
2 栃木県益子町

1 移住定住の取り組みについて(横芝光町)  
 横芝駅前の情報交流館「ヨリドコロ」に移住定住サポートセンターを開設し、移住者を「移住コーディネーター」として採用し、運営を行っている。

2 地域おこし協力隊の取り組みについて(益子町)  
 地域おこし協力隊員の就農や、起業などに関する総合的な支援を行っている。

今年度から、「ましこ農の学校」「ましこ食の学校」という就農、移住に興味・関心のある方向けに体験事業の取り組みを開始している。

農地や住まいなど地域サポート体制は充実しつつあるが、生産技術から流通販売までの仕組みづくりは今後の課題である。



まとめ

1 2028年度の成田空港機能強化に伴い、空港内外で関係従業員約6万7千人の増加が見込まれ、これを町内への移住定住のチャンスととらえ、計画を進めている。本町も仙台空港からの距離は同程度であることから、今後のインバウンドを見込み、移住定住につながる政策を検討すべきである。

2 これまでの協力隊員19名は、任期終了後も全員が何らかの形で地元に住んでいる。本町においても、協力隊員の任期終了後も、町内に定住できるように総論的な支援が必要である。

## 産建教育常任委員会



◇通学路の安全対策

調査内容

現在、指定している通学路の危険箇所等の点検状況を調査した。

**意見**  
 児童生徒の通学現況に合わせた安全対策が必要であることから、教育委員会が主となり、学校及び関係機関と連携し、対応すべきである。

◇上下水道事業の取り組み

調査内容

包括的業務委託の取り組み及び上下水道事業の経営状況について調査した。

**意見**  
 ・包括的業務委託は一定の効果が出ているが、水道料金は県内3番目に高く、更なる改善や工夫を検討すべきである。  
 ・下水道事業については、令和6年度には資金不足が見込まれるので、今後、資金不足を解消する工夫に努めるべきである。



上下水道事業所キャラクター「タンクん。」

## 産建教育常任委員会

研修月日  
令和5年2月16日～17日

研修地  
茨城県大子町

視察項目と研修地視察  
2 福島県南相馬市

1 学校給食費の無料化(大子町)  
 平成20年4月に児童生徒の給食費減免制を導入し、第2子は2分の1、第3子以降は無料とした。平成21年10月には若者の定住化と歯止めをかけ、地域活性化を図ることを目的とした子育て支援策の1つとして、学校給食費を実質無料化した。

2 学校給食費無償化(南相馬市)  
 平成30年9月に「学校給食費の無料化を求める請願会」において、趣旨採択。その後、令和元年10月より地元産米相当額の支援を経て、令和4年4月から学校給食費無償化事業を実施した。



まとめ

1 人口減少対策の一環である子育て支援策として、給食費無料化が組み込まれており、財源の優先順位においても重視されている。本町でも、子育て支援が重要視されていることから、給食費無料化の優先的な位置づけが必要である。

2 大子町と同様に子育て支援策の中に学校給食費無償化が組み込まれている。財源は、復興基金を活用していることから、本町においても、「子育てするなら山元町」を継続実現するため、財源を見極め町長の公約でもある給食無償化の実現を目指すべきである。

## 議員の会議等出欠状況

令和5年1月1日～3月31日 出席：○ 欠席：欠(病気等)・公(公務) 員外：-

月	日	曜日	開催会議名等	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	
				伊藤貞悦	品堀栄洋	岩佐秀一	大和晴美	渡邊千恵美	高橋眞理子	竹内和彦	遠藤龍之	岩佐孝子	阿部均	菊地康彦	高橋建夫	岩佐哲也	
1	6	金	広報・広聴常任委員会	-	-	○	-	○	-	-	-	○	-	○	○	-	
	10	火	産建教育常任委員会	-	○	-	○	○	-	-	○	-	○	○	-	-	
	16	月	広報・広聴常任委員会	-	-	○	-	○	-	-	-	○	-	○	○	-	
	17	火	県議長会議員講座	○	○	-	-	○	○	-	○	-	-	-	-	-	
	18	水	総務民生常任委員会	○	-	○	-	-	○	○	-	○	-	-	○	-	
	20	金	広報・広聴常任委員会	-	-	-	-	○	-	-	-	○	-	○	○	-	
	24	火	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
			総務民生常任委員会	○	-	○	-	-	○	○	-	○	-	-	○	-	
	27	金	産建教育常任委員会	-	○	-	○	○	-	-	○	-	○	○	-	-	
31	火	巨理名取地区市町議会連絡協議会議員研修会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
2	3	金	仙南・巨理議会議員合同研修会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	7	火	岩手県遠野市議会視察研修対応	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○
			総務民生常任委員会	○	-	○	-	-	○	○	-	○	-	-	○	-	-
	9	木	優良市町村視察研修(総務民生常任委員会)	○	-	○	-	-	○	○	-	○	-	-	○	-	
	10	金															
	13	月	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	16	木	優良市町村視察研修(産建教育常任委員会)	-	○	-	○	○	-	-	○	-	○	○	-	-	
	17	金															
	21	火	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	22	水	議会運営委員会	○	-	-	○	-	-	○	○	-	-	○	○	○	
		第1回議会定例会(2/27・3/2.3.7.16)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
28	火	総務民生常任委員会	○	-	○	-	-	○	○	-	○	-	-	○	-		
3		予算審査特別委員会(3/7.8.9.10.13.14)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	3	金	広報・広聴常任委員会	-	-	○	-	○	-	-	-	○	-	○	○	-	
	15	水	産建教育常任委員会	-	○	-	○	○	-	-	○	-	○	○	-	-	
	22	水	宮城県議会震災復興調査特別委員会視察対応	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	○
	23	木	議会運営委員会	○	-	-	○	-	-	○	○	-	-	○	○	○	
	24	金	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	29	水	広報・広聴常任委員会	-	-	○	-	○	-	-	-	○	-	○	○	-	

## 議長交際費

区分	1月		2月		3月	
	金額(円)	内容	金額(円)	内容	金額(円)	内容
会費	-		7,000	あぶくま青年会議所賞詞交換会	5,000	太平洋フーディング株式会社健康増進委員会
慶弔	-		-		-	
その他	-		330	視察対応用消耗品	2,021	視察対応用お茶
合計	-		7,330		7,021	

## 令和5年 第1回定例会 議案等の審議結果

議案番号	議案名	結果
議案第54号	山元町環境と再生可能エネルギー発電設備設置事業との調和に関する条例【P16に記載】	可決(全会一致)
報告第1号	専決処分報告について(工事請負契約金額の変更)	報告
議案第1号	山元町障害者地域活動支援センター条例を廃止する条例【P16に記載】	可決(全会一致)
議案第2号	山元町国民健康保険条例の一部を改正する条例【P16に記載】	
議案第3号	民法等の一部を改正する法律の一部の施行に伴う関係条例の整理に関する条例	
議案第4号	山元町町営住宅条例の一部を改正する条例【P16に記載】	
議案第5号	道路法施行令の一部を改正する政令の施行に伴う関係条例の整理に関する条例	
議案第6号	公の施設の指定管理者の指定について ※山元町農水産物直売所「やまもと夢いちごの郷」	
議案第7号	宮城県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の減少及び宮城県市町村職員退職手当組規約の変更について	
議案第8号	宮城県市町村等非常勤職員公務災害補償等認定委員会を共同で設置する地方公共団体の数の減少及び宮城県市町村等非常勤職員公務災害補償等認定委員会共同設置規約の変更について	
議案第9号	宮城県市町村等非常勤職員公務災害補償等審査会を共同で設置する地方公共団体の数の減少及び宮城県市町村等非常勤職員公務災害補償等審査会共同設置規約の変更について	
議案第10号	町道の路線廃止について	
議案第11号	町道の路線認定について	
議案第12号	令和4年度山元町一般会計補正予算(第7号)【P17に記載】	
議案第13号	令和4年度山元町国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)	
議案第14号	令和4年度山元町介護保険事業特別会計補正予算(第3号)	
議案第15号	令和4年度山元町水道事業会計補正予算(第4号)	
議案第16号	令和4年度山元町下水道事業会計補正予算(第4号)	
議案第17号	令和5年度山元町一般会計予算【P4～5に記載】	
議案第18号	令和5年度山元町国民健康保険事業特別会計予算	
議案第19号	令和5年度山元町後期高齢者医療特別会計予算	
議案第20号	令和5年度山元町介護保険事業特別会計予算	
議案第21号	令和5年度山元町水道事業会計予算	
議案第22号	令和5年度山元町下水道事業会計予算	
同意第1号	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて【P16に記載】	同意
委発第1号	山元町議会の個人情報の保護に関する条例	可決(全会一致)

## ○請願・陳情の受理

陳情番号	件名	陳情者等の氏名	結果
陳情第10号	令和5年度山元町補助金要望書	巨理山元商工会 会長 門澤 俊夫	配布
陳情第11号	巨理山元商工会山元事務所震災復興旧建設に係る要望書	巨理山元商工会 会長 門澤 俊夫	配布
陳情第12号	日本全体で解決すべき問題として、普天間基地周辺の子どもたちを取り巻く空・水・土の安全の保障を求める陳情	コドソラ 代表：与那城 千恵美	配布
陳情第1号	庁舎内における職員への政党機関紙の勧誘・配達・集金を自粛するよう求める陳情	宮城県民の暮らしと安全を守る会 代表 菊池 軌夫	配布



## 笑顔の花を咲かせたい

華愛の会 代表 渡邊博孝

震災以前は、常磐線沿線にはいちごハウスや田園風景があり、山下駅周辺に住宅地が広がってありました。電車の乗降時には「おはよう・行ってらっしゃい」「お帰り」という挨拶が交わされ田舎独特の温かい空気を感じホッとしたものです。しかし、震災後は通学・通勤の交通手段がなくなり、多くの方が転出してしまいました。

さらに、県道の東側は津波防災区域に指定、住居制限が行われ、農地整備はまだ進まず荒地・雑草地だらけになっています。少しでも多くの方が心安らげる場、足を運びたくなる場にしたいと、数年前から季節の花を植えたり、桜の木200本を植樹する活動を行っています。

JR常磐線跡沿いの牛橋・花笠交流センターや大地の塔周辺を中心に、牛橋区、花笠区の両行政区長を中心に活動しており、今年の3月には、静岡県三島緑の会と日本沙漠緑化実践協会等の会員約30人が来町し、ミシマザクラ、カワズザクラなどを一緒に植樹しました。

震災後、多くの方が足を運んでくださる慰霊碑「大地の塔」には、季節の花々が植えられ、桜も植樹されました。数年後には、花が咲き住民を始め多くの皆様の心に花が咲き、ニコニコとした笑顔が溢れることでしょうか。震災から10年経過した現在もボランティアなどご支援いただいている皆様へ「ありがとうございます。」という感謝の心を忘れずに歩いていきます。

## ◆ ◆ ◆ お知らせ ◆ ◆ ◆

### 【議会広報・広聴常任委員会】

委員	委員	委員	副委員長	委員長
高橋 建夫	岩佐 孝子	渡邊千恵美	菊地 康彦	岩佐 秀一

### 令和5年 第2回山元町議会定例会 (予定)

会期：6月2日(金)～6月9日(金)  
開会：午前10時  
本会議：6月2日・6日・7日・9日  
(一般質問：6月6日・7日)

### 議会のホームページをご覧ください

山元町議会

検索



### 編集デスク

議会だよりは、議会の活動を広く町民の皆様には知らせるため創刊され、今回の発行で通算200号を迎えることになりました。

これもひとえに、町民及び関係者の皆様のご協力、助言をいただいたおかげであり、紙面をお借りし御礼申し上げます。

さて、最近の話題に触れますと、3月に行われた第5回WBCでは、2大会、14年ぶりに日本が優勝し、スポーツがいかに国民に勇気と希望を与えるか改めて認識したところであります。

これからも、皆様が見やすく、わかりやすい議会だよりの編集に努め、300号、400号の発行を目指してまいりますので、温かいご支援、ご協力をよろしくお願いたします。

(委員長 岩佐 秀一)